

1月のできごと

子どもや大人がマラソンを楽しむ



1キロメートルの部門では、数多くの親子が力走



こととして20回目の節目を迎えた
広見健康マラソン大会が富士総合
運動公園で行われました。
1キロメートル、1・5キロメ
ートル、3・5キロメートルの3
部門が設けられました。広見地区
の子どもから大人まで約200人
が参加。中には2部門に参加する
元気いっぱいな子どももいました。
日ごろの運動の成果を試すスポ
ーツ少年団の子どもたちや、仲よく
並んで走る親子の姿が見られました。

広見健康マラソン大会

1月15日 富士総合運動公園

地区住民の健康と親睦のために



いかに少ない打数でホールポストへボールを入れられるかを競った伝法地区の皆さん

伝法地区で毎年行われているグ
ラウンドゴルフ大会。町内会の仲
間や個人参加の同好士5〜7人で
チームをつくり、13チーム・約80
人の地区住民が参加しました。
今回は、8ホールまでのラウン
ドを2回行いました。ホールポ
スト(的)に入れるのに、力加減が
難しいグラウンドゴルフ。競技中、
運動場のあちらこちらで笑い声や
歓声が上がっていました。
参加者は地区住民同士の交流を
図ると同時に、競技を楽しんでい
ました。

伝法地区グラウンドゴルフ大会

1月22日 伝法小学校

数多くの作品が並び、来場者に好評



製作に1か月かかる作品もあるペーパー
フラワーのコーナー

くすの木学園作品展示即売会
1月24日 アピタ富士吉原店
毎年冬に開催されている、くす
の木学園作品展示即売会。これは
くすの木学園利用者の1年間の活
動成果を披露する場であると同
時に、くすの木学園だけでなくほ
かの6施設も協賛していて、障害者
について知ってもらう場にもなっ
ています。
来場者は、トイレットペーパー
やペーパーフラワーなど数多く並
んだ作品に足をとめて手に取って
みたり、販売を担当した職員の話
に耳を傾けたりしていました。